

教育事務所 発

〈わたしの学校・ぼくらの活動〉

南会津教育事務所

〒967-0004 南会津郡田島町大字田島
字根小屋甲4277-1

TEL (0241) 62-5255(代)

FAX (0241) 62-5254



郷土芸能の伝承 ～3年生から1、2年生へ～
檜枝岐歌舞伎「三番叟」 檜枝岐村立檜枝岐中学校

南会津教育事務所管内では、心豊かでたくましい児童生徒の育成をめざし、様々な取り組みがなされています。その中から、地域に根ざした活動の実践例を紹介します。

雪中ギヤザリング

伊南村教育委員会

「杉の木はやっぱり杉の香りがする。だから人間も、人間くさく人間らしく生きるのだ……」

ある少女の詩の一節です。制約が多く忙しい現代社会の中で、人間らしく、自然に生きることは非常に難しいことですが、大切なことであると思われれます。

伊南村教育委員会では、平成四年から、毎年春休みを利用して、小学四年生から中学三年生までの子供たちを対象に、四泊五日の雪中キャンプを実施しています。題して「雪中ギヤザリング」。

昨年は大阪、東京、静岡の子供たちも参加し、伊南村の子供たちと生活をともにし、交流を深めました。

三月下旬とはいえ、雪が数メートルも残る、標高約千メートルの

山の中での生活は決して楽なものではありません。ここには、電気もガスも水道もありません。あるものといえば、雪・樹・星・太陽・友そして静かな時間だけです。そんな本物の自然の中でこそ、子供が本来持っている自然の力が発揮されるものと考えます。

五日間の山小屋の生活はシンプルでわかりやすいものです。寒ければ火を燃やす。おなががすけば薪ストーブで食事を作る。天気がよければ雪と戯れ思いつきり遊ぶ。暗くなれば寝袋に入って寝る。眠くなれば寝袋に入って寝る。自然の流れに逆らうことなく、生活していきます。

ここでの生活は基本的に子供任せです。自分たちで話し合い、計画を立て、困ったことがあれば相談し、工夫して、自分たちで解決していきます。初めから大人が結論を出したり、子供を管理したり方向付けたりすることは、このキャンプでは皆無です。



五日間の山での生活が終わって下山するときの子供たちの顔は、「すす」と「雪焼け」と「自信」に満ちたすばらしい表情をしています。人も自然の流れの中で生きることを、そしてその中で生きるすべを学んでいくことこそ、人間らしく生きることだと思われれます。

杉の香りに負けないくらい香る、そんな人間くさい人が一人でも増えることを願って、今年も三月二十六日から三十日まで、「雪中ギヤザリング二〇〇〇」を行います。